

Working with those bereaved by a suicide death; Learning from The Dougy Center model

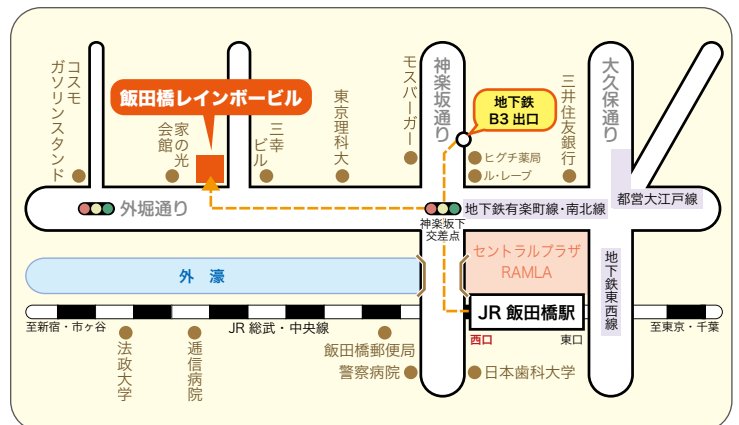
ダギーセンターモデルから学ぶ遺族支援
ワークショップ & 講演会

自死で遺された子どもたちと 家族の支援にあたって

講師：ドナ・シャーマン (ダギーセンター代表)
日時：2011年1月17日 (月) 午後2時～4時
場所：レインボービルC+D会議室
新宿区市谷船河原町11 (飯田橋駅下車5分)
定員：先着80名 参加費：無料
申込：NPO法人 全国自死遺族総合支援センター
ファックス 03-3261-4930
メール office@izoku-center.or.jp

要申込

「いのちってなに？死ってなに？」
不治の病の床にあった9歳の少年
ダギー・ターノの問いかけに応じて
エリザベス・キューブラー・ロス
は「ダギーへの手紙」を書きました。
そのやりとりに接して深くこころ
を動かされた看護師のベバリー・
チャップルによって設立された
ダギー・センターは、1982年から、
肉親を失った子どもたちとその
家族が、体験を分かち合いながら
心の痛みを癒し元気を回復でき
るよう、支援の手を差し伸べて
います。先駆的なピア・サポート・
モデルを開発、このモデルをもと
に作られた500以上のプログラム
が世界中で稼働しています。



主催：NPO法人全国自死遺族総合支援センター
〒102-0071 東京都千代田区富士見2-3-1
信幸ビル302
電話03-3261-4350 FAX03-3261-4930

ドナ・シャーマン氏によるその他の研修会のご案内

◆ワークショップ

「自死で遺された子どもたちと家族の支援にあたって
～セオリーと実践を学ぶ～」

日 時：1月18日(火)・19日(水) 午前10時～午後5時
場 所：レインボービル A会議室
対 象：遺児支援に関わっている方、これから関わる方。2日間の受講必須。
定 員：30名 参加費：10,000円

◆フォローアップ研修会

日 時：1月21日(金) 午前10時～午後4時
場 所：レインボービル セミナールーム
対 象：ダギーセンターの研修を(日本またはポートランドで)受けたことのある方
定 員：25名 参加費：5,000円

講 師：ドナ・シャーマン Donna L Schuurman, EdD, CT (教育学博士)

ダギー・センター(米国オレゴン州ポートランド)のエグゼクティブ・ディレクター
The International Work Group on Death & Dying (IWG) メンバー
National Alliance for Grieving Children (NAGC) 副代表

ノーザン・イリノイ大学で親の自死が子どもに与える影響をテーマに研究し、教育学博士号取得。

Never the Same: Coming to Terms with the Death of a Parentなど、死別悲嘆に関する著書多数。

1991年からダギー・センター所長としての責務を執行する傍ら、2001-2002年にはThe Association for Death Education & Counseling (ADEC) の代表を務め、2003年にADECからAnnual Service Awardを受賞。

参加申込み

ファクス03-3261-4930

申 込	<input type="checkbox"/> 講演会 (1月17日)
フリガナ 氏 名	
住 所	〒
連絡先 (必須)	TEL メール
ワークショップ・フォローアップ研修参加ご希望の方は、所定の申込書がありますのでお問合わせください。	